

## 「地域を舞台に挑戦する人材を育てる」共同宣言

地方創生の力強い原動力は、地域を担う多様な人々による挑戦である。今日においては、デジタル化の急速な進展に伴い、働き方・暮らし方に対する価値観が大きく変化し、あらゆる地域が挑戦の舞台となる可能性がますます広がっている。

地域のステークホルダーが協働し、あらゆる地域を個々人の多様な挑戦の場に変革していく LX（ローカル・トランスフォーメーション）の進展の先に、多様性を持った分散型社会が実現される。そして、地域で創出されるイノベーションの結合が日本の持続可能な成長の推進力につながっていく。

我々は、こうした理念を共有し、多様なリソースを持ち寄り、結びつけることで、あらゆる地域を舞台に挑戦する人材の育成に協働して取り組んでいく。

### 1 起業家を育てる

果敢に起業を志す人を育て、活躍できる環境を整備することで、起業活動を活発化させるとともに、地域内外から多様な人々を惹きつけ、更なる起業を生み出すエコシステムの創出を目指す。

そのために、各地域の特性に応じた起業家教育とともに、大学発ベンチャー・スタートアップの創出、起業経験者や経営者等の多様な人材による成長段階に応じた支援や投資家・事業会社等とのマッチング機会の提供等の推進を図る。

### 2 後継者を育てる

自己変革に挑戦する中小企業等の経営者・中核人材の後継者を育成・確保し、各企業の強みを生かした新規事業の展開や事業活動の継続・発展を支えていくことで、付加価値の向上を通じた持続的な成長と生活に不可欠なサービスが安定的に供給される地域社会の実現を目指す。

そのために、円滑な事業承継と承継後の事業継続や事業拡大・経営革新を後押しするとともに、若者等と企業の就業マッチングや副業・兼業、働き方改革の推進等による人材確保と、価値ある技術・技能の継承による人材育成の推進を図る。

### 3 デジタル人材を育てる

デジタルを活用して経営革新や現場での事業実施ができる人材を育成し、幅広い層でのデジタルリテラシー習得に取り組むことで、新たな仕事の創出や生産性の更なる向上、時間や場所に制約されない働き方が可能な社会の構築を目指す。

そのために、デジタル人材が活躍しやすい環境を整備するとともに、企業ニーズに沿った組織内部におけるリスキリング等の推進や、離職者のデジタルスキル習得支援、失敗を許容し試行錯誤をしながらデジタル実装と人材育成を目指すデジタル実証・実装事業への継続的な投資、学生等に対するリテラシー教育を推進していく。これと並行して、副業・兼業の推進等により、デジタル人材が不足する地域への人材の流れの創出を図る。

### 4 挑戦を後押しする基盤を整備する

上述した人材の育成とその活躍を図るには、基盤となる仕組み作りや支援体制の構築が必要である。政府においては、デジタル・トランスフォーメーション（DX）やグリーン・トランスフォーメーション（GX）等の成長産業・分野や生活に不可欠な分野への円滑な労働移動に向けたリスキリングや雇用のセーフティネットの再整備を組み合わせる政策の検討を求める。

また、中小企業や協同組合等の伴走役である商工団体における経営指導員等の確保・育成等の体制強化について、商工団体との緊密な連携のもと、都道府県による各地域の実情を踏まえた効果的な取組の促進と政府による支援の充実を目指していく。

令和5年7月20日

日本経済団体連合会	日本商工会議所	経済同友会
全国商工会連合会	全国中小企業団体中央会	全国知事会